

日常生活を大切にする

帝塚山大学 教育学部教授 松浦 真理



『うさこちゃんときゃらめる』という絵本をご存じでしょうか。タイトルからして「ミッフィーのシリーズね」と皆さんならすぐに思い浮かべられることでしょう。4年前に亡くなったオランダの作家ディック・ブルーナさんによる絵本シリーズの1冊です。うさこちゃん絵本は、1964年に福音館書店から「子どもがはじめてであう絵本」として出版されて以来、講談社からはミッフィーのシリーズとしても出版され、5000万部以上の売り上げがあります。小さなうさぎの女の子とその周りで起きる出来事を描いた絵本は、小さく真四角で、シンプルな色と構図がわかりやすいので、おそらく幼児よりは乳児期によく読まれていると思います。このお話は、お店にあった大好きなキャラメルを思わずポケットに入れて持ち帰ってしまい、悩んだ末にお母さんに話して一緒にお店に返しに行くというものです。出版当初うさこちゃんが万引きをするなんて！と話題を呼びました。この1年前には『うさこちゃんとたれみみくん』という、いわゆるいじめを扱った話も出ています。

これらの絵本が出版されたときにまず浮かんだのは乳幼児向けに書かれた日本の絵本で、果たしていじめや万引きを題材に扱ったものがどれぐらいあるだろうかという疑問でした。同時にオランダの社会と教育のつながりを研究している私は「オランダらしいなあ」と感じたものです。それは何もオランダの子どもたちの間でいじめや万引きが頻発しているということではありません。それどころか、ユニセフの調査では2009年・2013年・2020年の3回連続で、子どもの幸せが1位の国であるということになっています。日常生活の中で誰もが遭遇しそうな出来事を、それがたとえ子どもにとって

「望ましくない」ようなことであっても話題として取り上げるということにオランダの国柄を感じたのです。うさこちゃん絵本の内容の多くは子どもの日常生活を描いたもので、子どもがワクワクするような冒険やファンタジーを扱っているものはほとんどありません。小さな子どもでも（子どもだからこそ？）無意識に店の商品にスーッと手が伸びてしまうかもしれない、友だちとのちょっとした違いからからかたり馬鹿にしたりするかもしれない、という感覚を大切にしたい絵本だということです。『うさこちゃんのだいすきなおばあちゃん』もそうです。大好きな家族の死に直面して悲しみに遭遇することは小さな子どもにも普通に起こりうるということを子どもたちに伝えているのがうさこちゃん絵本の本質だと考えられます。

オランダの保育施設や学校では入学（入園）式はありません。日本と比較して園や学校で行う行事も大変少ないです。行事や特別な体験活動をたくさん準備して、日常では味わえない経験をすることで様々なことを知ったり感じたりしてほしいと願う日本の多くの幼稚園とは真逆のようです。季節や伝統の行事・地域にも開かれた体験活動は、今の時代とくに大切なことだと考えられます。でも、それを重視しすぎて日々の保育が置き去りにされるような場面はないでしょうか。日常生活は平凡なようでいて実は様々なことが起こります。乳幼児も例外ではありません。そこで見聞きし、体験したことを積み重ねて子どもは自分の考えや思いを成長させていきます。だからこそ日々の生活の1コマ1コマで起こる小さな出来事を基本にした保育をこれからも大切にしていただきたいと願っています。



百年後も輝き続ける日本のために

全日本私立幼稚園連合会
会長 田中 雅道

1. 幼児期の教育環境が社会人スキルと関連する

4～5歳時の幼児教育環境が、子どもが成長した後の社会人スキルに大きく影響していることが証明され、世界は幼児期の教育に特に力を入れています。1980年代スウェーデンは、女性の社会参加を促し男女平等社会の実現に向けて、小学校就学前の制度を福祉の視点で行政を一元化しましたが、幼児期の教育の重要性が証明されるにしたがって、90年代には教育省の下で幼児期からの教育の一貫性を国家の重要課題として取り組んできました。

2. 人は好奇心の強い動物である

かつて、人間は哺乳動物の中で成人した個体（大人）の持っている能力に比べて、最も低い能力しか持たずに生まれてくると考えられていました。

しかし、人間の赤ちゃんは新しいことにチャレンジする能力を持っていることがわかり、この能力を引き出すことが重要となってきています。

幼児教育は教科書を持ちません。環境による教育を大切にしています。これは、教育の起点である幼児期に、整理された情報を提供し何かを出来るようにすることよりも、多様な環境の中で自分なりに情報を整理し、意味づけをしていく過程を大切にしてきたからです。何ができるかでなく、どのようにできるようになるかが大切です。

与えられた課題を正確にこなす能力は、ロボットが人間より勝っています。高度に成熟した社会では、情報を整理し、自分なりの考えと結びつける幼児期の生活が、社会人スキルと強く結びついています。

3. 幼児期からの一貫した教育の重要性

幼児期に身に付けた能力を、どのように義務教育と連動させていくかが、国家としての重要課題と

なっています。幼児期の教育と義務教育は相互に刺激し合って連動していく事が重要です。

ノーベル賞を受賞したヘックマンの言うように「幼児教育の費用は、国家の支出でなく投資と考える」という考えのもと、世界は幼児期を起点とした一貫した教育の重要性を国家的課題として取り組んでいます。100年後も日本が輝き続けるためには、幼児期からの一貫した教育観の下の政策展開が重要です。

4. 良質な幼児教育をすべての子どもに

良質な環境が与えられず幼児期を過ごしている幼児が増えています。全日本私立幼稚園連合会では、幼児教育の質の評価に取り組んできました。すべての子どもが良質な幼児教育を受けられるよう制度を整備するとともに、すべての施設が良質な幼児教育環境を提供できるよう努力していく事が重要です。

5. これからの全日本私立幼稚園連合会に向けて

本連合会は、不祥事によって世間の信頼を大きく損ねてしまいました。どう信頼を回復していくかは今後の連合会次第です。

日本が百年後も輝き続けるために、今、幼稚園教育の根幹を握っている私たちが何をしなければならぬのかを考えていきたいです。



教員免許更新講習改編のその先

一般財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
理事長 安家 周一

「教員免許更新が廃止される」という報道が8月23日に各誌に掲載されました。これに先立ち、同義の報道が一部に流れたことによって、更新講習がすぐに廃止されると勘違いして申し込みをキャンセルされる方もおられ、混乱が起きました。今後の更新講習の結論としては、数年をかけて新しい学びの構造が成立するまでの間当面の間更新講習は続くということです。従前どおり更新講習が修了しなければ教壇には立てないこととなり、本人はもとより園児・保護者や園運営自体にも大きな支障がでます。

ここに至るまでの経緯をご説明します。本年3月萩生田文科大臣から、『令和の日本型学校教育』を担う教師の養成・採用・研修等について』が中央教育審議会に諮問されました。それを受けて「令和の日本型学校教育」を担う教師の在り方特別部会が編成され、私も議論に参加する機会を得ました。

教員免許更新制度は教育職員免許法の改正により、平成21年4月1日から導入されましたが、更新を義務付けられた教員は、時間的・金銭的負担を強く感じたうえに、教育公務員は、免許更新を失念すると教壇に立てないことに加え、公務員の資格まで失うことになり、学校責任者や教育委員会も大きな心配の種となっていました。また、産休育休、疾病などに起因する代替教員の獲得が、免許更新を受けていないことを理由に困難を極めるなどの実態がありました。また、小学校以上の教員からは、「講習の内容が陳腐化していて満足するものではない」という感想も多く寄せられました。

片や、小学校入学前の施設である幼稚園・こども園・保育所の受講生の感想では、他学種に比して比較的良好的な感想が寄せられていたことは特筆すべきことと思います。その原因として考えられるものに

1. 園によって外部の研修に対する参加度合いがま

ちまちで、あまり参加していない園の教員たちには新鮮で歓迎された

2. こども園化や長時間保育が必要になり、以前に比べて教員が増え、短時間勤務者も多く、更新を受けることに新鮮さを感じた

3. 研修俯瞰図やハンドブック(発行18万部超え)、幼稚園ナビが徐々に普及し、免許更新を含め履歴の蓄積が可能となり、加えて処遇改善やキャリアパス研修などにも転用できるメリットなどで、有用性が感じられた

4. 初期から全日本私立幼稚園幼児教育研究機構が幼児教育に特化した更新必修講習を企画実施したことで、一般論ではなく幼児教育を深く理解することに貢献した

などが考えられます。

もとより、教師は生涯学び続けることを求められることから、免許更新制度が廃止されても、それに代わる学びのシステムや学びを証明できる構造が必要となります。公務員の教員対象として「教職員支援機構」と称される組織があります。残念ながら私立学校教職員はその支援対象から外れています。今後全学種教員を対象とした「研修受講管理システム」などの一体的運用体制が必要とされますが、膨大な予算と時間、システム構築が必要なことは想像に難しくありません。

幸い私たち私立幼稚園では、文科省と全日本私立幼稚園連合会と協働して作り上げてきた「幼稚園ナビ」がすでに存在し、これを広範囲に拡充・深掘りすることで、共通のシステムを構築することに未来を見ることが出来ます。私立幼稚園全体で育んできた大切なシステムを守っていきたく思います。

一般財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

定款・規程変更、委員会委員選任等決議

★ 7. 14 第 1 回理事会

7 月 14 日、(一財) 全日私幼研究機構の第 1 回理事会がオンラインにて開催され、理事 14 人が出席しました。安家周一理事長が議長となり、議事録署名人は、満場一致をもって内野光裕理事、小島宮子理事が選任されました。

○決議案件

1、規程変更の件

事務室より令和 3 年 6 月 28 日付で公益財団法人から一般財団法人に法人格が変更となることに伴い諸規程が変更になること、そして令和 3 年 5 月 27 日に開催された評議員会にて、「事務局」という呼称を「事務室」にすることが決議されたことに伴い諸規程の記載が変更となることについて説明がありました。審議の結果、定款第 33 条第 1 項等の規程に基づき諮ったところ、満場一致をもって決議されました。

2、委員会委員選任の件

加藤篤彦専務理事、事務室より委員会委員選任について説明がありました。審議の結果、定款第 35

条第 3 項の規程に基づき諮ったところ、満場一致をもって決議されました。

3、賛助会員入会の件

(一財) 全日私幼研究機構の賛助会員として新たに星槎大学に入会いただくことが決議されました。

4、評議員会の件

議長、事務室より評議員会を 7 月 23 日にオンラインで開催することの説明があり、審議の結果、定款第 17 条第 1 項に基づき諮ったところ、原案通り満場一致をもって決議されました。

○報告案件

1、贈与契約の件

加藤専務理事、事務室より贈与契約に関して公益認定等委員会との調整状況について報告がありました。

2、定款変更の件

事務室より、決議案件 1「規程変更の件」と同様に、法人格の変更に伴い定款を変更することが説明されました。定款の変更は、定款第 39 条第 1 項の規程に基づき、原案通り評議員会に上程する旨が説

幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に準じた指導計画

月刊 保育とキャリア

毎月 2 日 発売



ひかりのくに株式会社

本社/〒543-0001 大阪市天王寺区上本町3-2-14 TEL.06-6768-1151代表
支社/〒175-0082 東京都板橋区高島平6-1-1 TEL.03-3979-3111代表

明されました。

3、規程変更の件

議長より理事会では報告案件として取り扱う規程について、決議案件 1「規程変更の件」の中で説明をしたことを伝えました。

4、理事長からの執行報告の件

安家理事長より、業務執行状況について報告がありました。具体的には、報道にあった免許状更新制度の廃止については現在審議中につき、現時点では明確な決定事項がないこと、また廃止になった場合、今まで以上に研修の履歴保管が重要視されることが説明されました。小学校に向けた準備は前倒しではないことが説明されました。

★ 7. 22 第 2 回理事会

7 月 22 日、第 2 回理事会がオンラインにて開催され、理事 14 名が出席しました。安家理事長が議長となり、議事録署名人は、満場一致をもって、宮下友美恵理事、坂本洋理事が選任されました。

○決議案件

1、贈与契約の件

公益認定等委員会の指導を反映させた贈与金額と契約書について説明がありました。審議の結果、定款第 33 条第 1 項の規程に基づき諮ったところ、満場一致をもって決議され、評議員会に上程されました。

2、定款変更に伴う諸規定変更の件

第 1 回理事会終了後に定款において条文の追加が発生、それに伴い規程の記載にも変更が生じると説明がありました。審議の結果、定款第 33 条第 1 項等の規程に基づき諮ったところ、満場一致をもって決議されました。

★ 7. 23 第 1 回評議員会

7 月 23 日、第 1 回評議員会がオンラインで開催され、評議員 10 名が出席しました。安家理事長のあいさつ後、出席した評議員の互選により、岡部圭二評議員を議長に選任し、議事録署名人に水原紫乃評議員、坂本美代子評議員を選任しました。また、令和 2 年度より公益について助言をいただいているコンサルタントの辻田晋作氏の同席が了承されました。

○決議案件

1、公益目的取得財産残額の件・2、贈与契約の件

安家理事長より、決議案件 1 及び 2 について説明がありました。また、本件を適切に判断いただくために、当機構が公益認定を自主返納した経緯について加藤専務理事より説明がありました。審議の結果、決議案件 1 は定款第 41 条の規定、決議案件 2 の贈与契約の件は定款第 15 条及び第 19 条第 1 項に基づき諮ったところ、賛成多数で決議されました。

3、定款変更の件

安家理事長より、法人格の変更に伴い定款を変更することとなった旨の説明があり、事務局より変更箇所の詳細な説明がありました。審議の結果、定款第 19 条第 2 項の規程の基づき諮ったところ、評議員総数の 2 / 3 以上の賛成をもって、決議されました。

4、役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程変更の件

安家理事長より、法人格変更に伴い、決議案件 3 の定款変更の他、諸規程の変更も行うことの説明がありました。また事務局より、役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の変更内容の説明がありました。審議の結果、定款第 15 条及び役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程第 5 条に基づき諮ったところ、満場一致をもって決議されました。

5、監事の選任の件

安家理事長より、監事の選任について説明がありました。審議の結果、定款第 15 条の規定に基づき諮ったところ、満場一致をもって決議されました。新たに選任された監事は以下の通りです。

北條 泰雅（東京・みなと）

○報告案件

報告案件については、1. 諸規程変更の件、2. 委員会委員の件、3. 賛助会員入会の件について説明が行われ、理事会での審議の概要報告もなされました。

（（一財）全日私幼研究機構専務理事・加藤篤彦）

★第 12 回幼児教育実践学会

全国から約 500 人が参加 基調講演、口頭発表をオンラインにて開催

8 月 10 日から 20 日のオンデマンド配信と 8 月 20 日に Zoom を用いたリアルタイム配信にて、第 12 回幼児教育実践学会が開催されました。

基調講演は香川大学教育学部学校教育教員養成課程准教授松井剛太氏による「子どもの声を聴く実践と研究: 幼児理解、記録、発信のプロセスについて」オンデマンド配信されました。

口頭発表はリアルタイム配信に全国から約 500 人の幼稚園関係者等が参加し、「新しい時代を伸びやかに生きる」ー社会に開かれた質の高い幼児教育をーをテーマに、保育実践者と研究者が共に学び、深め合う、実践を踏まえた研究発表が行われました。

詳細については以下の通りです。

● 8 月 20 日

開会式では、全日私幼研究機構安家周一理事長より挨拶がありました。つづいて、令和 2 年度・優秀教員表彰者の発表が行われました。教育実践活動、研究成果等の実践活動において優れた成果をあげられた 8 名が受賞されました。被表彰者は以下の通りになります。

五代真紀子／学校法人猿橋幼稚園副園長・山梨県

原田由美／学校法人清泉学園認定こども園いずみ幼

稚園教頭・富山県

森田鮎美／学校法人新美学園長根幼稚園教務主任・愛知県

坂久美子／学校法人津田学園津田大山田幼稚園園長・三重県

辻内潤子／学校法人育保学園熊野田幼稚園主幹保育教諭・大阪府

山下悦子／学校法人和歌山中央学園和歌山中央幼稚園園長・和歌山県

福島雅世／学校法人朝日学園朝日塾幼稚園教頭・岡山県

村岡直子／学校法人旭学園佐賀女子短期大学附属ふたばこども園副園長・佐賀県

表彰終了後、全日私幼研究機構 宮下友美恵副理事長より本実践学会の概要説明が行われました。

その後、口頭発表では意見交換や質疑応答といった双方向性を尊重するために Zoom のチャット機能やブレイクアウトルームを用いて、午前の口頭発表Ⅰ、午後の口頭発表Ⅱを合わせて 11 発表が行われました。全ての発表の終了とともに幼児教育実践学会は終了しました。

(株)学研教育みらい

東京都品川区西五反田 2-11-8
幼児教育事業部

お問い合わせは
フリーダイヤル 0120-833-415

園ぴゅう太のメールサービス



サーバー二重化!

らくらくメール

園から保護者へらくらくメール送信! 組別・個別送信、既読確認もできます。サーバー二重化で、いざという時も安心です。

スマホで

らくらくバスメール

スマートフォンでバスメールを送信! 大きなボタン表示で画面操作もらくらく。タップするだけでメール送信できます。



**ぜ〜んぶ学研に
おまかせ!!**

**心機一転!
リニューアル**

**オリジナル!
キャラクター
ロゴ**

**Flashで
動画!**

らくらくホームページ

目的やご要望に合わせて作成し、学研が更新もお電話・FAXで対応します。
「お知らせ更新は園で…」というご要望にもシステム併用でご対応いたします。

幼稚園ナビ 好評稼働中です!!

- ご利用には幼稚園ナビ導入セット(右図)が必要です。お手元がない設置者様は、下記お問い合わせまでご連絡ください。
- 教職員の方は登録を行うと、免許期限管理・各種研修の申込や研修履歴管理など業務に役立つ機能をご利用いただけます。



幼稚園ナビとは？

幼稚園ナビは、全日本私立幼稚園連合会が2017年11月から運用中の教員免許取得者の人材確保を目的とした幼稚園に関する求人・イベント情報・お役立ち情報を掲載した幼稚園に特化した全国版総合情報ナビサイトです。



全ての機能を無料で利用できます！

幼稚園ナビの特徴

— 教職員向け機能 —

免許期限管理

1

研修申し込み

2

研修履歴管理

3

イベント・求人情報を
無料掲載！

4

求人情報の
簡単登録機能！

5

職員の研修・免許
管理機能搭載！

6

求人票PDFの
自動作成機能

7

ハローワーク求人と
自動連携！

8

自園の魅力を
学生に発信！

9

詳しくはWebサイトをご覧ください

<https://navi.youchien.com/>



お問い合わせ

幼稚園ナビ サポート事務局
担当：岩崎

☎ 093-647-7330
✉ support@navi.youchien.com

第 36 回全日本私立幼稚園連合会 設置者・園長全国研修大会

全日本私立幼稚園連合会の第 36 回設置者・園長全国研修大会は、「新しい明日にむけて幼児教育の振興を考える」をテーマに、来る 10 月 25 日（月）福島県郡山市で開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

開催要項

- テーマ 「新しい明日にむけて幼児教育の振興を考える」
- 期 日 令和 3 年 10 月 25 日（月）
- 開催形態 対面およびオンライン形式
※万全な感染対策を行ったうえで開催させていただきます。
- 会 場 福島県郡山市・ホテルハマツ
〒963-8578 福島県郡山市虎丸町 3-18 TEL：024-935-1111
- 対 象 設置者・園長ならびに後継者、またはこれに準ずるもの
- 定 員 対面形式 300 名／オンライン形式 1,000 名（定員になり次第締め切らせていただきます）
- 参加費 対面形式 15,000 円（昼食付）／オンライン形式 8,000 円
- 申込方法 本研修は幼稚園ナビより申し込みを受け付けます。まだ幼稚園ナビにご登録をされていない方は是非この機会にご登録をお願い申し上げます。また、研修会の内容および申し込み方法等の詳細につきましては、全日本私立幼稚園連合会ホームページ（<https://zennichishiyouren.com/>）にてご確認ください。9 月上旬に掲載予定でございます。

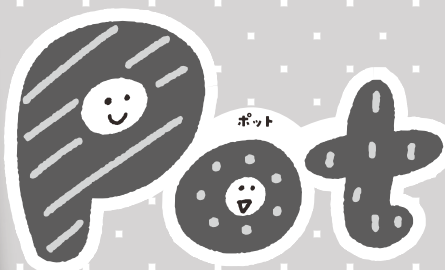
経営研究委員会・内野光裕委員長からのご案内

子ども庁構想や幼小の架け橋プラン等「新しい明日にむけて幼児教育の振興を考える」をテーマに、福島県で設置者・園長を対象とした全国大会を開催いたします。新型コロナウイルス感染症拡大による前年度開催の断念から 1 年、強力な感染力を持つデルタ株への置き換わりで、状況は却って厳しいものがありますが、これまでの知見を活かし、高い緊張感をもって開催の準備を進めております。

東日本大震災に思いを馳せる基調講演、文部科学省幼児教育課長・全日私幼連会長・全日私幼研究機構理事長の鼎談、政策委員会と認定こども園委員会の二つの分科会の同時配信など、オンライン参加を主とした 1 日開催ながら、充実した研修を福島県から発信します。また、感染対策のため、郡山会場は 300 名限定のエントリーとさせていただきますこととお詫び申し上げます。



チャイルドブックの月刊保育雑誌



定価 1,100 円（本体 1,000 円＋税 10%）
www.childbook.co.jp/pot/

2021 年度の は

大特集 & プチ特集 の
W 特集で
保育力アップ!

2021 年度のポットは、じっくり読める大特集と、手軽に読めるプチ特集の 2 本立て。スキルアップに必ず役立ちます！あそびや製作、0・1・2 歳児情報も！

チャイルド本社

〒112-8512 東京都文京区小石川 5-24-21
TEL 03-3813-2141 FAX 03-3814-3392
www.childbook.co.jp/pot/

ご注文は、貴園担当のチャイルドブック販売店または書店まで。

10月25日(月)

9:00～10:00 対面：受付／オンライン：Vimeo 入室

10:00～10:45 開 会 式

11:00～12:00 記念講演 「東日本大震災から10年後の現在」

【講 師】

医療法人仁寿会菊池医院

理事長・院長 菊池 信太郎 氏

きくち しんたろう／東京慈恵会医科大学卒、慶應義塾大学大学院卒。医学博士。小児科専門医。福島県小児科医会理事、日本医師会認定産業医、日本体育協会認定スポーツドクター。専門：小児科一般、小児呼吸器、アレルギー、内視鏡（喉頭、気管）
学校医・園医：郡山ザベリオ学園 中学校・小学校・幼稚園、学校法人たちばな文化学園 たちばな西幼稚園、学校法人辻学園 田村町つつみ幼稚園など。

12:00～13:00 休 憩（対面の参加者には昼食が付きます）

13:00～14:45 鼎 談 「幼小連携を見据えた今後の幼児教育の在り方について」

【講 師】

文部科学省初等中等教育局幼児教育課

課長 大杉 住子 氏

全日本私立幼稚園連合会

会長 田中 雅道 氏

（一財）全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

理事長 安家 周一 氏

文科省中央教育審議会（幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会）で話し合われている幼児教育スタートプラン（幼小連携）及び内閣府こども庁構想を受けて、今後の幼児教育について鼎談を行います。

14:45～15:00 一般財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構からの報告

15:00～16:00 対面：会場設営／オンライン：企業PR動画配信

16:00～17:30 研究講座（1. 振興／2. 認定こども園）

17:30～ 閉 会 式



2020年3月号から開始した神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授北野幸子氏による「誕生からの育ちを支える保育者の専門性」の連載を掲載いたします。2019年10月から開始された幼児教育・保育の無償化によって、より一層教育の質の向上が求められている今、改めて人間が生まれてからの育ちについて理解を深め、日々の保育の参考にしてみてください。

誕生からの育ちを支える保育者の専門性（11）

神戸大学大学院人間発達環境学研究科
准教授 北野 幸子

各地で園での感染、クラスターの発生の連絡が絶えない、大変な日々が続いています。子どもたちや保護者の不安を支えておられる園の先生方に心より敬意を表するとともに、保育学を専門とする者の一人として、いかに先生方、特に各種厳しい責任を抱えておられるリーダーの先生方を後方から応援できるのか、思い悩みながら過ごしています。

家庭との連携協働の大切さは、世界各国で、保育者養成における専門要件にも位置づけられており（註1）、実際の現場においても大きなテーマであると考えます。特に、現在のように厳しい状況にあつて、その大切さが再度認識され、また新たな工夫が大いに進められているようにも思います。

先月紹介させていただいた、「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」においても、家庭との連携について議論がなされました。そこでは、園における乳幼児教育においては、「積極的な教育の意義を担っていることが確認されつつも、家庭教育機能が不全である場合にはそれを補完する機能を持っている」ことが示されています。

また、家庭での養育を基盤とすることや、「幼児教育と小学校教育の架け橋の背骨の部分」は、家庭教

育にある」ことが指摘されています。（私幼時報9月号連載⑩参考資料）

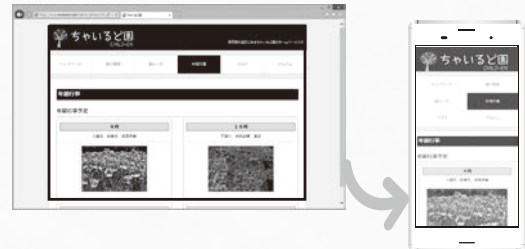
子育ての第一義的責任が保護者にあることは、民法の第820条【監護及び教育の権利義務】において「親権を行う者は、子の利益のために子の監護及び教育をする権利を有し、義務を負う。」とされています。また、日本も批准している児童の権利に関する条約の第18条において、「1. 締約国は、児童の養育及び発達について父母が共同の責任を有するという原則についての認識を確保するために最善の努力を払う。父母又は場合により法定保護者は、児童の養育及び発達についての第一義的な責任を有する。児童の最善の利益は、これらの者の基本的な関心事項となるものとする。」とあります。

続いて、社会には、子育て支援の責任があることが、「2. 締約国は、この条約に定める権利を保障し及び促進するため、父母及び法定保護者が児童の養育についての責任を遂行するに当たりこれらの者に対して適当な援助を与えるものとし、また、児童の養護のための施設、設備及び役務の提供の発展を確保する。3. 締約国は、父母が働いている児童が利用する資格を有する児童の養護のための役務の提



**ホームページ
書きかえるん+**

♪スマートフォン表示に対応したデザインです！



園様自身の簡単操作で文字や写真等がらくらく更新！
タイムリーに情報を発信できるホームページです。

株式会社 **チャイルド社** コンピュータ部 ICT 課
〒167-0052 東京都杉並区南荻窪 4-37-15
<http://www.child.co.jp/> TEL : 03-5370-7497

供及び設備からその児童が便益を受ける権利を有することを確保するためのすべての適当な措置をとる。」とされています。

乳児期の愛着の形成を保障するためには、家庭での養育が基盤であることをしっかりと保護者に伝えその具現化にむけた連携協働の在り方を探求する必要があります。

家庭との連携の効果は、全米 PTA 協会によると、①社会性や成績、活動の成果の向上、②自己肯定感の向上、③保護者と子ども両者の規範意識の向上、④保育者の成長の促進等があげられています。また、連携にあたっては、①全ての家庭を受け入れること。そのために居心地の良い雰囲気、つまり、相互が尊敬しあい、開放的な雰囲気をつくること。②より良いコミュニケーションを図ること。そのために家庭との情報の共有につとめること。③子どもの成功を支援すること。そのために成長評価に関する情報を共有し家庭での学びの継続性を図ること。④すべての子どもの支援に参画すること。自分の子どもに限らずシステムとしての学校の機能を理解し、支援すること。⑤学校と家庭がそれぞれの権利を保障し、両者が参画者となること。⑥地域と協力することそのために地域の社会的資源と結びつけること。があげられています（註 2、3）。

筆者は家庭との連携協働の実践研究を進めてきました。具体的な実践としては①連絡ボードの活用(保

護者のコメント欄を設けたり、付箋やつりさげカードを置き、他の保護者の関心や感想を知る機会の提供し、保護者間の繋がりが促す)、②園だより・クラス便りの工夫(依頼、指示、行事連絡の一方向なものではなく、コメントバック欄を点線で設ける等、往復書簡型を目指す)、③家庭で卒園アルバムづくり(園から持ち帰った写真や絵等を家庭でファイリング。対話を促しコメント記載を推奨し、子ども・保護者・保育者が一緒に作成)、④アンケートの工夫(アンケートの二重機能:園の実践に活かす希望・意識調査と、アンケートを通じて保護者が考える機会の提供)、⑤保護者を園に(保護者の特技や関心を把握し、園での実施や協力を依頼。読み聞かせ、楽器の伴奏、外遊びへの参加、お仕事紹介等)、⑥保護者の目(関心)を園に(園における遊びと生活の中での学びと育ちをドキュメンテーションや園だより等で伝える。保育への関心、その重要性についての認識を高める)(註 4)、等があります。現在、大変厳しい状況にあるからこそ、共に知恵を絞り、家庭との連携協働を図っていきたいと願っています。

参考・引用文献

- 註 1: 北野幸子 (2017)「家庭との連携に関する保育者の専門性に関する検討」『保育学研究』第 55 巻第 3 号
註 2: Epstein, J. (2015). School, family, and community partnerships: Preparing educators and improving schools (2nd Ed.). Westview Press.
註 3: PTA (2009) PTA National Standards for Family-School Partnerships: An Implementation Guide、PTA
註 4: 北野幸子 (2014)「家庭との連携と保育者の専門性」伊藤良高編著『教育と福祉の課題』晃洋書房

保育力の向上のために

資質向上の取組の証明に

キャリアパスや免許更新のために
研修の記録を大切に残しておきましょう！

監修 一般財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

改訂新版 研修ハンドブック

4145301 **税込 660 円 (本体 600 円)**

ご用命は最寄りのワンダー販売会社、または書店まで

 **世界文化ワンダー販売**

Tel. 03-3262-5128 (営業)

●B6 判
●112 ページ



本誌では、令和2年9月26日オンラインにて開催された、東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センターと全日本私立幼稚園幼児教育研究機構の共催による国際シンポジウム「保育とデジタル—その役割と可能性—」の内容を報告いたします。

モナシュ大学教授 Marilyn Fleeer 氏／講演概要

デジタルを活用した遊びとツール：乳幼児教育施設での実践研究から①

司会 CEDEP 野澤先生

Fleeer 先生は、ヴィゴツキーの理論を枠組みとしながら遊びやSTEM教育の研究を精力的にしております。質の高い保育・幼児教育に関わる政府の委員も数多くされてきておられます。これからFleeer先生に講演いただきますが、オーストラリアでの保育におけるデジタル活用や、コロナ禍での保育などについても簡単にお話しいただけたらと思います。

Marilyn Fleeer 先生のご講演

【オーストラリアの現状】

本日は特に、保育の場でデジタルツールが子どもや家族、保育者に何をもたらすかという観点から、お話しさせていただきたいと思います。

オーストラリアの園では、コロナ禍下という特異な状況にあります。その中でヴィクトリア州に住んでいる私たちにとって、デジタルツールがとても重要なものとなっています。幼稚園児の多くは、家庭にしながらZoomを使って幼稚園のプログラムの受講を続けています。コロナ禍において、子どもたちがお互いにつながるということを継続することが

できるように、そのような取り組みをしております。その中でデジタル技術がどのような役割を果たせるのか、そしてその周囲の教育学はどうあるべきなのかということを考えなければいけないわけです。

【保育と家庭教育におけるデジタルツール】

私はこれまでに、幼稚園や保育園、そしてプレイグループ、さらには家庭の教育という文脈の中でデジタルのツールなどについて考えてきましたので、私にとっても大変重要だったのです。デジタルツールを使うことによって、私たちは新しい可能性を与えられたと感じています。

ここからは、私たちの研究について手短にお話しできればと思います。事例も紹介したいと思います。今日の主要なフォーカスですけれども、「デジタルプレイとは何なのか」「遊びにおけるデジタルとはどういったものなのか」ということについてお話しできればと思っています。この課題につきましては、さまざまな人がさまざまな視点から議論を行ってききました。

これからお話しする研究は、オーストラリア研究会議から助成金を受けて行っております。今回のよ



遊具：HOUSE

未来は、あそびの中に。

偉大なる発明も、世界を変えた公式も、
あそびから生まれた。

あそびは、すべての創造の源です。

あそび力を伸ばすことは、未来を切り拓くこと。

創造力をのばす。共感力をはぐくむ。ルールをまなぶ。

あそびから、こどもは無限の力を羽ばたかせていく。

あそびの環境に、あざやかな驚きを。

私たちは、未来をつくる仕事です。



JAKUETS

うに、保育に対して助成金が出されるのは私のプロジェクトが初めてでした。従いまして、このプロジェクトについてはとても誇りを持っています。

【STEM 教育とデジタル】

オーストラリアにおきましては、幼児教育においてこの STEM、科学、工学、技術を見ていくものですけれども、これがどのような意味を持つのかということを検討しています。また、家庭や保育施設で、この STEM の分野をどのように支援することができるのかということも研究しております。そして Conceptual PlayWorlds というものを開発しまして、遊び、学習を Zoom などのデジタルツールを使ってどのようにやっていくのか、そのモデルを広めようとしているところです。

私たちはさまざまな方法論を開発してきました。この分野においてはパイオニアであると自負しております。新しい知識を STEM の教育において作り出しています。乳幼児が保育施設、そして家庭において STEM——科学、技術、工学、そして数学の分野の学習をどのようにしていくのかということについて新しい知識を蓄積しています。

今日は、実践に一番近いところでの事例ですとか、また、研究の観点からも理論的に面白いところについてお話しできればと思います。今日の講演ではデジタルプレイに関する発達の分析を取り上げていきたいと思います。

【研究デザイン】

私たちが研究している一部である事例をお話します。こちらが研究デザインです。われわれは 103 名の子どもを観察しております。3 歳から 5 歳までの子どもです。皆さまの関心もこの年齢層だと伺っております。3 週間から 8 週間ほど、デジタルビデオを使って観察しています。かなりのデジタルデータを集めることができました。研究デザインとして、いわゆる教育の実験事例を集めています。教師や研究者が、「デジタルプレイとは何なのか」、それを理解することにつながっています。そして、デジタルプレイを教育学にどのように生かすことができるのか、また、子どもの発達にどのような役割を担うのかを検討しています。ここでは、われわれ

はごっこ遊びなどに焦点をあてました。屋外での遊び、ドラマ、ストーリーテリング、そういったさまざまな遊びの環境における子どもの発達を研究しています。そこで、いろいろなデータのスナップショットを紹介していきますが、その前に少し説明をしたいと思います。

【「三匹のくま」の実践】

われわれの実験というのは、子どもたちにある物語を通じて遊んでもらうというものでした。ここでは『三匹のくま』というおとぎ話を用いて、子どもたちに遊んでもらいます。私たちは iPad を保育施設に配布しました。全ての子どもに 1 台というわけではないんですけれども、その保育現場に幾つかの iPad を提供しました。子どもたちが『三匹のくま』の物語のいろいろなシーンを撮っていたわけです。少女が三匹の熊の家に行き、おかゆを食べて、椅子に座って、熊のいろいろなベッドに寝て、と、そういう物語なんです。子どもたちは、いつも彼らが遊んでいるおもちゃを使って、その劇を作ります。そしてその劇の写真を iPad を使って撮っていきまします。後ほどもう少し詳しくお見せしたいと思います。最終的に彼らが作った物語というのをご覧いただくことができます。伝統的な童話が、いわゆるモダンなロールプレイ、ごっこ遊びになっています。なので、例えば電子レンジやオーブンとかも出てきます。

ここでは、子どもたちが書いたレシピで、それに基づいておかゆが作られて、それが電子レンジに入りました。これは、彼らがやっているのを写真でずっと撮っていつているわけなんですけれども、またこのボードのようなものを使って、実際にその物語を語っているところもあります。これがこの『三匹のくま』について、子どもたちが作った成果物です。

子どもたちがムービーとして作ったものです。子どもの声とか、子どもがどういった見方をしているのかを、少し感じ取っていただけたかと思います。

【CEDEP シンポジウム報告書から一部編集】

次号へつづく

(北海道・美晴幼稚園／東 重満)

私学事業団からのお知らせ

令和3年度特定健診結果(第1回提出期限9月30日)をご提出いただき
ありがとうございます



提出いただいた健診結果に基づき、健康な生活を送るために役立つ健康情報冊子①「QUPiO Plus(クピオプラス)」を順次送付しています。また、健診結果から生活習慣病の発症リスクが高いと判定された人には、「QUPiO Plus(クピオプラス)」とともに、特定保健指導が無料で受けられる②「特定保健指導利用券」を同封しています。

①QUPiO Plus (クピオプラス)



②特定保健指導 利用券

特定保健指導利用券	
氏名	シロタ タロウ
性別	男
生年月日	昭和35年7月17日
住所	東京都文京区湯島1-7-5
特定保健指導区分	標準(1)に該当
受診の予定日	10月10日
受診の予定時間	15時
受診の予定場所	学校訪問型
受診の予定者	シロタ タロウ
受診の予定者番号	1234567890
受診の予定者住所	東京都文京区湯島1-7-5
受診の予定者電話番号	03-3813-5321
受診の予定者Eメール	shirota@kaiyosha.or.jp

特定保健指導を受けましょう

特定保健指導は、保健師や管理栄養士などにより、一人ひとりの健康状態にあわせて無理なく生活習慣の改善が図れるサポートで、動機付け支援と積極的支援があります。

私学事業団では、特定保健指導対象者本人が実施機関に予約を行う方法のほか、対象者の利便性を図るため、直接学校に伺い、空き教室や会議室等を利用した学校訪問型の特定保健指導も実施しています。詳しくは、保健課健康管理係までお問い合わせください。

第2回提出期限は、**令和4年1月31日**です。引き続きご協力をお願いします

令和元年度における幼稚園の特定健康診査加入者実施率(66.3%)は、全学種合計(80.8%)に比べて低い結果でした(加入者目標実施率:85.0%)。

国が定めた特定健康診査及び特定保健指導の実施率の目標値が達成されない場合、後期高齢者医療制度に拠出している支援金の額が増額され、短期給付分掛金率の上昇につながる恐れがあります。健診結果の提出と特定保健指導の促進にぜひご協力をお願いします。

日本私立学校振興・共済事業団
福祉部 保健課 健康管理係

〒113-8441 東京都文京区湯島1-7-5
電話 03 (3813) 5321 (代表)
FAX 03 (3812) 8775

コロナ禍の現状と加盟園へのICT化支援

長引く新型コロナウイルス感染症拡大で、世界中が未曾有の事態を経験しています。昨年度は日々変わっていく状況に戸惑いながら各園とも登園自粛、臨時休園、感染症防止対策をとりながらの保育、行事の見直しを行ってきました。

また、コロナ禍の影響を受けて、日本における2021年の出生数が80万人を下回る見込みです。これは2019年の合計特殊出生率（TFR）1.36が続いた場合の2030年頃の出生率に相当します。10年前倒しで少子化が進む状況になっているようで三重県も例外ではありません。子どもと直接かかわる私たちとしては園経営に関わる悩ましい問題です。

もう一つ、加速化し必要とされているのが、感染症対策という制約の中でのICT活用だと思います。昨年度県内で行う予定だった対面式の新規採用研修が全て中止になり、公立と一緒に合同研修もネットDE研修に代替されました。また5つのブロック研修会でも3ブロックが中止され、2ブロックはオンラインで実施されました。その状況を受けて、さらなる教育・保育の質の向上と日常業務の効率化や大きく変わっていく環境に対応するため、今年度はその支援を行うためのICT特別委員会を設置しました。まずは各園の状況を知るためにICT機器導入状況アンケートを実施し、園ごとに対応した支援を検討します。また、幼稚園ナビ等を活用し、研修を充実させて多くの教職員が受講できる時代に沿った方法を考え、子どもたちと保育者自身と園の未来に向けてより良い研修の開催に取り組みたいです。

（（一社）三重県私立幼稚園・認定こども園協会理事、名張市・認定こども園つつじが丘幼稚園／藤森至）

虫捕り遊びに見る幼児教育の質

今年の夏は、昨年から続くコロナ禍に加え、お盆に記録的な大雨となり、地球温暖化の影響に伴う例年になく異常気象の夏でした。

そんな中でも子ども達は、園庭で朝から虫捕りに夢中になって遊びます。園庭には、蝉、カブト虫、クワガタ、バッタ、カマキリ、トンボ、アゲハ蝶等いろんな昆虫がいます。年長児が虫取り網で上手に蝉を捕まえて「園長先生、蝉捕まえたよ！」と得意げに見せてくれて、また、園庭の木々の下でカブト虫を捕まえて虫簞に入れて喜び、それを見た年中、年少児も「僕にも見せて、見せて！」と興味関心でいっぱいです。

子ども達は虫捕り遊びが大好きです。子どもは虫を捕まえること自体を面白いと思い、捕ったものをどうするかより、まず触ってみたい、遊びたい、何か動き回るものを玩具にしたいということが関心の全てなのです。こうした虫を捕り、虫と遊ぶ時期が必要で、幼少期の今が正にその時なのです。

本園は、18年前に園庭に木々を植え、15年前に芝生を植え園庭の緑化をしてきて、今では夏に沢山の昆虫達がいる園庭になりました。

幼児教育は「環境を通して行う教育」が基本にあります。このような環境の中で、私たち保育者はこの基本に立ち返り、幼児教育の質とは何かについて問い、社会に発信することが必要ではないかと考えます。

酷暑の中で、汗をかきながら夢中になって虫を追いかける子ども達の姿から、いろんなことを考えさせられ教えられた夏でした。

（（一社）佐賀県私立幼稚園・認定こども園連合会会長、吉野ヶ里町・吉野ヶ里こども園／山崎立哉）

編集後記

コロナ禍の日常からふと思い返すと、コロナ以前のことは一昔前のことのように思われます。職員室に並ぶパソコンも園用のスマホも一人一台、保護者向けの手紙はデータで配布、研修や会議はリモート参加、書面のやり取りはデータに変わりました。先生たちは時間ができて会話がはずみ、意見交換をとおして子どもの園生活の充実に直結しました。突然次の時代になりました。しかし、これは大人の世界のことです。子どもたちは相変

わらず茶碗にだんご虫を集めて数えたり、虫取り網を振り回して蝶やセミを捕まえたり夢中です。幼虫を見つけると、すぐに飼い始めます。先日、ある芋虫を捕まえてきた子どもがいました。草を掴んできては虫かごに入れますがどれも喰いません。図鑑で調べるとメスグロヒョウモンの幼虫だと解かり食草はパンジーの葉を好むことが分かりました。さなぎになり無事に羽化し、大ニュースとなりました。(調査広報委員・前田浩輔)

ホームページリニューアルのお知らせ

この度、全日本私立幼稚園連合会および全日本私立幼稚園 PTA 連合会のホームページを全面リニューアルいたしました。今回のリニューアルは、ご利用者の皆様に見やすく、分かりやすくお伝えできるホームページに改善させて頂きました。

これまで以上に、使いやすいサイトを目指し内容を充実して参ります。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

全日本私立幼稚園連合会・全日本私立幼稚園 PTA 連合会 HP

URL : <https://zennichishiyouden.com>

激動の時代、国の動き・保育界の動きをしっかりとキャッチ！

園のリーダーのために 保育ナビ

予測不能な変革の時代を迎え、園のリーダーにはますます学び続ける姿勢が求められます。そこで『保育ナビ』。これからも時代の動きをしっかりとキャッチしてお届けします。

B5判 80 ページ 定価 1,100 円 (本体 1,000 円 + 税 10%)

コンテンツが
さらに充実！

解説動画も見られて※
よりパワーアップ！

※動画と連動しているコーナーを新設！

本社：〒113-8611 東京都文京区本駒込 6-14-9 <https://www.froebel-kan.co.jp>
ご注文・定期購読のお申し込みは 03-5395-6608 子育て支援事業部まで

キンダーブックの **フレイベル館**